

令和5年度 社会福祉協議会管理職員研修会

【本研修について】

昨年度の研修会では、

「他部署との連携がうまくいかない」「何度も同じ指導をしているのに聞いてくれない」

「報告・連絡・相談がなく、自己判断で仕事を進める職員がいる」

「年齢の離れた職員とのコミュニケーションが少ない」「もっと仕事の効率をあげたい」

など、職場内のコミュニケーションにおける課題が多くあげられました。

本研修は、コミュニケーションスキルを鍛えることで、仕事を効率化し、地域の関係者とも連携して+αの仕事ができるような好循環を生み出すことを目的といたします。

【到達目標】

- ・状況を把握・分析し、課題解決に向けた行動ができる。
- ・自ら成長するための手法を意識して行動することができる。

【プログラム】

～第1日～

12/6 (水)	プログラム	講師 (敬称略)
10:00～10:30	受付	
10:30～10:45	開講・日程説明	
10:45～12:00	『社協マネジメントの実態と課題 ～全社協事務局長とマネジメントについて徹底討論!～』 【目標】社協のマネジメントの課題について 言語化できるようになる 【内容】現在の社協の実態と課題について学び、 講師・受講者同士での討論を行う	全社協 事務局長 松島 紀由
13:00～17:45	『市区町村社協事業の歴史と経営について ～これからの市区町村社協経営について徹底討論!～』 【目標】市区町村社協の歴史と経営について学び、 今後の市区町村社協経営の課題について 考えられるようになる。 【内容】市区町村社協の歴史と経営について学び、 今後の社協経営について討論を行う	全社協 地域福祉部長 高橋 良太
18:00～20:00	交流会	

～第2日～

12/7 (木)	プログラム	講師 (敬称略)
9:00～12:00	いっしょにやる、ということ ～チームマネジメントを進めるポイントを探る～ 【目標】 マネジメントの基礎を学び、 チームアプローチの重要性を認識する	NPO 法人日本ファシリテーション協会 フェロー 九州大学大学院総合新領域学府 客員教授 加留部 貴行
13:00～17:30	組織内における課題の解決に向けた対応 【目標】 都道府県社協・指定都市社協・ 市区町村社協の課題の焦点化ができる ようになる 【内容】 事前課題をもとに、課題を焦点化する 方法を学び、解決に向けた対応につ いて考える	全社協 教授 山下 興一郎
19:30～21:00	交流プログラム 【内容】 加留部講師・山下講師への質問 職員との職場での関係づくりについて 語り合う	NPO 法人日本ファシリテーション協会 フェロー 九州大学大学院総合新領域学府 客員教授 加留部 貴行 全社協 教授 山下 興一郎

～第3日～

12/8 (金)	プログラム	講師 (敬称略)
9:00～14:30	コミュニケーションスキルを鍛えるための ケーススタディ 【目標】 状況を把握・分析し、課題解決に 向けた行動を起こす準備ができる 【内容】 事前課題をもとにケーススタディを行う	全社協 教授 山下 興一郎
14:30～15:00	研修のまとめ 【目標】 研修後も自ら成長するための手法を 意識して行動することができるようになる	全社協 教授 山下 興一郎
15:00～15:10	人材育成における中央福祉学院の活用について 【内容】 中央福祉学院 PR	全社協 中央福祉学院 副部長 玉置 隼人
15:10～15:15	閉講/事務連絡	